

高度IT人材育成支援のための

2021年
5月開講
予定!!

シニアワークカレッジ

～福知山市リカレントプログラム～のご案内

地方で特に深刻化する労働力不足に対応するには、企業や事業所でのデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進と、いまや労働人口の3割を占めるといわれるシニア世代の活用が重要な鍵を握ると言われています。

福知山市は、シニアを中心に幅広い世代を対象に、福知山公立大学の知見を活用しビジネスで役立つ最新の情報技術が学べる「シニアワークカレッジ」を令和3年5月より開設する予定です。

主に、経営層(シニア層)を対象とした「DX人材育成コース」、現場技術者向けの「データサイエンスコース」、そして本格的にAIを学びたい上級者向け「AI人材育成コース」の3つのコースを計画しています。

ご興味をお持ちいただけましたら、裏面掲載のQRコードよりお気軽にご連絡ください。

DX人材育成コース

効果的なDXに関する企業戦略、経営戦略、新技術・新システムの導入戦略等を身に付けることを目的としたDX実践学習コース。DXとは何かといった基礎知識から具体的な策定方法を、企業のDX戦略事例を基に実際の機材やクラウドサービスに触れながら実践的に学んでいきます。

対象 経営陣や現場責任者など、DXについて意思決定できる人材を目指す方

期間 令和3年5月～10月(月1～2回、1回3～4時間)

募集人数 5～10名(申込多数の場合は志望理由による選考)

データサイエンスコース

データを基にした業務改善や経営判断が行える知識と技術を身に付けることを目的としたコース。統計学とデータサイエンスの基礎を学習することで、データを適切に集め、加工し、分析するための知識と技術を身に付けていきます。

対象 データの活用方法を学びたい現場技術者や意思決定者

期間 令和3年5月～10月(月1～2回、1回2時間)

募集人数 5～15名(申込多数の場合は志望理由による選考)

AI人材育成コース

AIを活用したシステムの開発に必要な知識と技術を身に付けることを目的としたコース。AIの原理とAIを活用したシステム開発について基盤となる知識・技術を学び、Pythonを使った演習により、実際の現場で実践的にAIシステムの開発が始められるレベルのスキルを身に付けます。

対象 AI技術を学びたいIT技術者(応募条件は裏面をご参照ください)

期間 令和3年10月～令和4年3月(月1～2回、1回3時間)

募集人数 4～8名(申込多数の場合は志望理由による選考)

- ※1 福知山市内在住または市内事業所勤務の方が対象です。
- ※2 受講にはご自身のノートパソコンを持ち込んでいただく必要があります(PCの必要スペックは裏面参照)。

福知山市市長公室 大学政策課
TEL 0773-24-7039 FAX 0773-23-6537

いがいと!
福知山

シニアワークカレッジ 講座内容詳細

講座名	①DX人材育成コース	②データサイエンスコース	③AI人材育成コース (今秋開講予定)
対象・ 受講条件	<ul style="list-style-type: none"> DXの基盤となる情報ネットワークに興味がある方 経営陣や現場責任者などの意思決定者 	<ul style="list-style-type: none"> データの活用方法を学びたい現場技術者や意思決定者 	<ul style="list-style-type: none"> AI技術を学びたいIT技術者 <p>※受講に必要な数学とプログラミングの知識を測るための「理解度チェックリスト」をご確認いただき、受講希望者は自身で判断の上申し込むこと。</p>  <p>理解度チェックリスト</p>
目的	自社のDX戦略を立てられる知識を身に付ける。	データを基にした業務改善や経営判断が行える知識と技術を身に付ける。	AIを活用したシステムの開発に必要な知識と技術を身に付ける。
内 容 ・ 受講 メリット	<p>現在主流のIT技術やウェブサービスを使った理想的な企業情報システム(ネットワーク基盤、セキュリティ、社内システム、ウェブサービス)を「モデルケース」として学習し、各要素についての知識と理解を深める。その後、参加者各自の現状と照らし合わせて、自社のシステムの課題と対応についてディスカッションする。</p>	<p>統計学とデータサイエンスの基礎を学ぶ。講座では、データサイエンスの考え方、基本的な統計的手法およびデータに基づく意思決定のための数理最適化の考え方を紹介し、AIが活用される社会におけるリテラシーを習得する。また、理解を深めるため実際のビジネス現場を想定した実習を行う。これらを通じて、実務において現場の改善や先端的なデータ駆動型の手法の導入を検討していくことを考える。</p>	<p>AIの原理とAIを活用したシステム開発について基盤となる知識・技術を学ぶ。また、Pythonを使った演習により、実際の現場で実践的にAIシステムの開発が始められるレベルのスキルを身に付ける。</p>
<p>受講者同士で会社を超えたネットワークが出来る。 受講終了後も活用していける情報交換の場</p>			
期 間 (予 定)	令和3年5月～10月 (講義前にオリエンテーション開催)		令和3年10月～令和4年3月 (講義前にオリエンテーション開催)
開催頻度	月1～2回		
時 間	1回3～4時間 レクチャー(1h)→質疑、演習(2～3h)	1回2時間 レクチャー(1.5h)→質疑、演習(0.5h) 演習は必要に応じて	1回3時間 予定 講義(1.5h)、演習(1.5h)
講座形式	基本的に授業は対面形式。Slackでチャンネルを作成しフォロー (情報学部教員と受講者がやりとりできる場、他の受講者との情報交換等も)		
募集人数	5～10名 ※申し込み多数の場合は志望理由による選考 (100～1000字で自由記述)	5～15名 ※申し込み多数の場合は志望理由による選考 (100～1000字で自由記述)	4～8名(予定) ※申し込み多数の場合は志望理由による選考 (100～1000字で自由記述)
持込PC の必要 スペック	有線ポートおよび無線LAN搭載の Windows10搭載のノートパソコン (USB接続の有線LANポートも可)	Excel2016以降のバージョンが インストールされたノートパソコン	有線ポートおよび無線LAN搭載の Windows10以上搭載のノートパソコン (自宅で復習する場合のPC推奨スペック は、理解度チェックリストサイト参照)
受講料	無 料		
申込期限	令和3年4月23日(金)		後 日 募 集

右記QRコードより
申込フォームにて
お申込みください



※ご質問・ご不明な点等がございましたら、下記メールアドレスまでお気軽にお問い合わせください。

福知山市市長公室 大学政策課
 TEL:0773-24-7039 E-mail:
 daigaku@city.fukuchiyama.lg.jp

